

# 予算審査特別委員会

Q & A  
【抜粋】

六月議会では十八年度予算の審査を行う重要な会議です。予算審査の方法は、議員全員で構成する予算審査特別委員会（及川善男委員長）を置き、六月二十日から二十八日までの日程で審査を行いました。

（以下簡略文体）

## 総合政策部門

**質問** 旧緯度観測所本館をどのように活用しようと考えているのか伺います。

**答弁** 本館については、市が国の方から譲って頂いて活用していくという事で、申し入れをしています。国立天文台始め、関係機関で結論を固めますが、今は奥州市だけになっているようです。基本的には保護活用をしてみたいと思います。

**質問** 県補助金のうち市町村補助金の主な事業は何か伺います。

**答弁** 十七事業あります。前沢駅東西通路が一番大きく、江刺文化事業・蔵まちモールなど各区に多岐に渡った事業が展開しています。

**質問** コミュニティバス運行事

業補助金は水沢区のように、運行区間を胆沢区まで伸ばす考えがないか伺います。

**答弁** 運行形態は旧各市町村によって異なっています。合併協議では、合併後に検討するということになっています。

**質問** 世界遺産登録推進事業の今年の計画はどの様になっているか伺います。

**答弁** 発掘の関係については、白鳥館遺跡は三・五ヶ所で、未調査の二の丸を八月頃から、長者ヶ原の三・八ヶ所は、主に築地堀のラインをはっきりさせるための発掘調査で七月から着手することになっています。

**質問** 地区センターの管理運営委託料三千万円ほどの内容について伺います。

**答弁** 地区センターの委託料三

千七百八十二万円は水沢区八地区の運営交付金と江刺の十地区の交付金であります。

**質問** 旧五市町村の議会費は一般会計予算の約一％でありましたが、今年度は〇・五六％になっています。一％程度の議会費とし、事務局員の補強増員等を含め、どの様に考えておられるか伺います。

**答弁** 議会の活動は極めて重要であり、車の両輪だと思っています。必要な経費を検討いただき、請に従って最大限努力して参ります。

## 総務部門

**質問** 新市建設計画の人件費より、五億円オーバーの予算が組まれています。市民にきちんと説明するべきだと思います。

**答弁** 数字的なことでありますので精査し市民に説明をします。

**質問** 未収金十六億八千万円を予算計上しているが、どのような対策を考えているのか伺います。

**答弁** 一般会計、国保事業等を含めての滞納見込み金額であり、滞納対策室を中心に整理をすすめ、事業の執行をまいります。

**質問** 職員の能力開発について、研修等を通じ、職員千四百余名一人ひとりの能力を伸ばし、

市民に役立つ新市の力になってほしいと思っています。

総合政策部・総務部への附帯意見

▼市民の安心・安全を確保するため、市内全域の情報ネットワークを早期に確立されたい。

▼バス事業及び市有バスの運行については、市民の利便性を図るため、市全体としての体系を確立されたい。

## 教育民政部門

**質問** 放課後児童健全育成事業に関する実態と対応について伺います。

**答弁** 現在市内に児童館四ヶ所、児童センター十ヶ所あります。区毎の利用時間や料金等についてバラツキがありまだ統一されておられません。早急に実態を把握の上、調整し平準化した運営を心掛けて参ります。

**質問** 自閉症の子供が増えていると聞いています。幼稚園等の情報が小学校等に適切に伝わらなく、学級崩壊につながっている現実もあり、先生方も悩んでいる実態があります。対策を考えているか伺います。

**答弁** 特別支援を要する子供が